

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 情報 科目 情報1

教科：情報 科目：情報1 単位数：1 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

教科担当者：（1組：池尻 啓輔）（2組：池尻 啓輔）（3組：吉光 崇裕）（4組：吉光 崇裕）（5組：池尻 啓輔）（6組：吉光 崇裕）

使用教科書：（情報I Step Forward! [情I 702]）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響、個人が果たす役割や責任等について情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し、情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や、問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けている

【学びに向かう力、人間性等】情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度を身に付けている

科目 情報1 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 情報社会 【知識・技能】 ・コンピュータの操作方法を習得し、適切に活用することができる ・情報技術が社会に与える光と影について理解している 【思考・判断・表現】 ・必要に応じて、適したメディアの使用ができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的にOneNote等へ書き込み、自分の意見をわかりやすく発信することができる	・情報とは何か理解する ・情報の信憑性を評価する方法を理解する ・メディアとは何か理解する ・各種メディアの特性を理解する	【知識・技能】 ・情報の特性を理解している ・メディアの特性を理解している 【思考・判断・表現】 ・情報の評価をし、物事を判断することができる ・伝える情報に対して適切なメディアを判断することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報の特性を理解しようとしている ・情報によって適切なメディアを選ぼうとしている	○	○	○	4
		・情報セキュリティについて学習する ・不正アクセスとソーシャルエンジニアリングについて学習する ・情報社会で生活していくための情報モラルを理解する ・情報社会の安全を守るための、法規および個人の責任について学習する	【知識・技能】 ・情報セキュリティについて理解している ・インターネットトラブルに関する法律について理解している 【思考・判断・表現】 ・法律で禁止されているものとマナーによる対応が期待されているものの違いを考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報セキュリティを意識しようとしている	○	○	○	8
	B 情報のデジタル化、情報デザイン 【知識・技能】 ・コンピュータがどのようにデジタルデータを扱うか理解できる ・情報デザインを行う場合の一連の流れについて理解できる 【思考・判断・表現】 ・コンピュータがどのようにデジタルデータを扱うか考えることができる ・情報デザインを行う場合の一連の流れについて考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的にOneNote等へ書き込み、自分の意見をわかりやすく発信することができる	・デジタルデータとは何か学習する ・ビットによるコンピュータの情報の扱いを理解する ・2進法、10進法、16進法について学習する ・2進法の計算と数の表現について学習する	【知識・技能】 ・2進法、10進法、16進法の関係を理解している ・文字等のデジタル表現の方法を理解している 【思考・判断・表現】 ・デジタル化して表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・デジタル表現の方法を理解しようとしている	○	○	○	8
	・情報デザインとは何か学習する ・情報デザインの方法である抽象化、可視化、構造化を理解する ・分かりやすい文書を作成する	【知識・技能】 ・情報デザインの方法を理解している 【思考・判断・表現】 ・情報を可視化して表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報デザインを活用しようとしている	○	○	○	6	
2 学期	C プログラミング 【知識・技能】 ・プログラムの作り方が理解できる 【思考・判断・表現】 ・プログラムの作り方が考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的にOneNote等へ書き込み、自分の意見をわかりやすく発信することができる	・プログラムとは何か理解する ・プログラムのデータ構造について学習する ・プログラムの作り方を学習する	【知識・技能】 ・プログラムを作成するための技能を身に付けている 【思考・判断・表現】 ・コンピュータに命令するときの注意することを考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・プログラムを作成しようとしている	○	○	○	14
		・モデル化の考え方と、モデルの分類について学習する ・モデル化を使った問題解決の方法を学習する ・モデル化とシミュレーションにおける注意点を学習する	【知識・技能】 ・モデル化をする技能を身に付けている 【思考・判断・表現】 ・シミュレーションを通してモデルの評価を考察することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・モデルを活用して問題解決を行おうとし	○	○	○	14

			ている				
3 学 期	D デジタル通信の仕組み、情報システム 【知識・技能】 ・家庭内LANを構築することができる ・情報システムのサービスや形態について理解できる 【思考・判断・表現】 ・家庭内LANの構築について考えることができる ・情報システムのサービスや形態について考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的にOneNote等へ書き込み、自分の意見をわかりやすく発信することができる	・プロトコルとその1つとしてTCP/IPについて学習する ・IPアドレスについて学習する ・サーバの役割について学習する ・WWWサービスと電子メールについて学習する	【知識・技能】 ・デジタル通信の仕組みについて理解している 【思考・判断・表現】 ・プロトコルによってどのようにコンピュータどうしが通信しているかを考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ネットワークで使われている仕組みについて関心を持つようとしている	○	○	○	8
		・情報システムのサービスや形態について学習する ・電子マネーについて学習する ・身の回りの端末の情報システムについて考える ・オープンデータとその活用について学習する	【知識・技能】 ・社会にある情報システムのサービスについて理解している 【思考・判断・表現】 ・情報化が進展すると、暮らしや社会がどのように変化していくか考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身の回りの端末に活用されている情報システムに興味を持つようとしている	○	○	○	8
						合計	70